

「介護福祉士のアセンション日記」

桃日春美

私は特別養護老人ホームで介護福祉士の仕事をしています。
若いころからこの業界にいた訳ではないので、体力と精神力が必要な職場で体は常に不定愁訴があり、疲れがとれぬ事が多いストレスフルな毎日を過ごしておりました。

3.11の大地震の前からアセンションが気になり、調べているうちに「愛の使者」「天の岩戸開き」「地球維新」の本に出会い、2011年11月からAi先生のアセンションアカデミーに参加させていただきました。

今回のアセンションは地球が根源に帰還する為であり、その為のライトワークをしています。

個人セッションを受け、セミナーに参加し、レポートを書き、多忙な日々を送っていますが、体の疲れが少しずつ残らなくなり、信じられない程、健康体に近づいているのが分かります。

職場で自分から愛を発信して、利用者の方に贈り、同僚とも信じられない程、円滑に仕事を回すことができ、すべてがスムーズに運びます。それもスピーディに多忙な時間を終えることができるのには驚きます。もちろん、隙間時間にパソコンで入力をしたり、こちらも工夫、機転を利かせて仕事をしています。

今は自分の体が楽になり、精神的余裕ができてきたので利用者の方へ、優しい気持ちで接する事、対応する事ができます。

私の様な仕事をしていると、自分が疲れていると利用者の方に優しくなれなかったり、めんどろだな、と思ってイライラしてしましますが、自分が良い状態、精神的にも肉体的にも保てると、とてもよいコミュニケーションが利用者の方と取れます。それは信頼に繋がっていきます。介護するうえでの無理が少なくなっていきます。

同僚との良いコミュニケーションは仕事で助け合い、協力しあい、とても良い効果を発揮します。仕事がスピーディに終了して、余った時間を自分達のリフレッシュするための会話などにする事もできるのです。

多くの人に接している毎日でストレスも多くなりがちですが、愛が全てであり、愛を発信する事で魔法の様な効果が表れる日々を楽しみを覚えています。「この仕事に付いて良かった」最近思うことです。この仕事だから効果を実感することが出来、愛の大切さを教えていただける日々満足するとともにAi先生との出会い、こちらで学ばせて頂いている事に感謝しています。

少しずつアセンションして体も精神的にも楽になり、愛に囲まれた生活を送るということ、「アセンション=幸せである」というAi先生の言葉でこの日記を終わりたいと思います。

是非皆様も愛が全てであり、「アセンション=幸せ」である体験をしてみてください。